

高富小学校 学校だより



頼もしい子

みんなの笑顔が輝く学校



令和8年1月21日

命を輝かせる子どもたちに

可能性を磨く日常の中で自分や仲間を大切にすること

感謝の気持ちを表現する子へ



2026年丙午の年が始まりました。午年は、馬が前向きに進む姿から、飛躍や前進を象徴し、活力・成功・繁栄・勝負運に恵まれる年と言われます。子どもたち一人一人が自分の可能性を切り拓き、大きく成長できるよう学校の日常を充実させることによって、確かな力を付けていきたいと思っています。特に3学期は、次の学年になる準備のときになります。それぞれの学年の仲間とともに、頼もしく成長できる一日一日になることを願っています。

そこで、1月7日の始業式には、「自分や仲間を大切にすること」と「感謝の気持ちを表現すること」について話をしました。これまで、子どもたちはそれぞれの発達段階で、道徳の授業や人権教育等、日常の教育活動の中で命の大切さについて学んできています。その上で、自分の可能性に挑戦することこそ、自分を輝かせる瞬間を生み出し、自分の命を大切にすることに繋がることを話しました。ぜひ、自分のもっている素晴らしい力を見つけるためにも、いろいろなことに挑戦する頼もしい姿に期待しています。そしてそこに、頑張る仲間を応援する温かい関係がお互いを成長させてくれることにも触れました。また、3学期のキーワードは「感謝」です。「ありがとう」は、頑張る力ややる気を高める効果があり、お互いを思いやる心「ありがとう」を表現することで仲間意識を高めることができます。仲間がいるから安心でき、仲間がいたから頑張れた経験が、感謝の気持ちを表現する子どもたちを生み出すことだと思います。

2026年、子どもたちが元気いっぱいの笑顔でスタートしました。この姿は、13日間の冬休み、それぞれのご家庭がご家族の皆様との時間を大切にされたおかげと感謝しています。次の学年の土台づくりとも言える3学期、子どもたちのよりよい成長を願って、学校と家庭との連携を大切にしながら、安全と安心を第一に頼もしく学年をしめくくる姿を育んでいきます。

## 自分の命は自分で守る！：命を守る訓練より

1月16日（金）、予告無しの命を守る訓練を行いました。掃除の時間、「地震です。安全な場所でダンゴムシの姿勢を取りなさい。」の放送によって、まずは全校がそれぞれの場所にシェイクアウトで身を守りました。その後、「余震の恐れがあるため、運動場へ避難しなさい。」との指示によって、全校が運動場に避難しました。この放送後、3分41秒で見事に全校の児童が運動場で整列完了できました。地震大国である日本にとって、このように自分の安全を確保できる力を付ける必要があります。1月17日の阪神淡路大震災にも触れ、かけがえのない命を守り合うことの大切さを知り、正しく状況を判断できる力と行動力を学んでいます。（校長 奥田 宣子）



2026.1.16 命を守る訓練の様子

## 2月の行事予定

1	日	
2	月	読み聞かせ 通学班反省会
3	火	
4	水	高富っ子ミーティング
5	木	委員会⑬ スタディハビット㉙
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	学校運営協議会兼評価者委員会
10	火	
11	水	(祝) 建国記念の日
12	木	スタディハビット㉚
13	金	授業参観・学級懇談会
14	土	
15	日	
16	月	ぐんぐんテスト
17	火	
18	水	はなぞの北幼稚園交流（1年） 市教職員研修会のため午前授業（給食あり）
19	木	高富保育園交流（1年） 豆腐づくり（3年）スタディハビット㉛
20	金	新1年生入学説明会
21	土	
22	日	
23	月	(祝) 天皇誕生日
24	火	6年生を送る会準備
25	水	6年生を送る会
26	木	2年生校外学習：高富公民館 委員会⑭ スタディハビット㉜
27	金	
28	土	

## 3月の主な行事予定

2	月	読み聞かせ(最終)図書館ボランティア反省会 通学班反省会
6	金	本貸出最終日
11	水	学校保健安全委員会
13	金	大掃除 本返却完了日
23	月	卒業証書授与式
24	火	終業式・修了式 離任式

輝いています！



【1月15日】学校東門にあるせんだんの木には、今たくさんの白い実がぶら下がっています。その大きな木を見上げて、感動している子どもたちがいます。



【1月16日】6年生は、戦争について新聞記事などから学び、平和の大切さを実感し、その平和学習の集大成として「HEIWAの鐘」の合唱に挑戦しています。



【1月19日】元気っ子の時間は、学級遊びを計画するなど、全校が運動場に出て遊んでいます。寒さを吹き飛ばす勢いで、張り切って遊ぶ子どもたちの姿があります。

地域の皆様、毎朝子どもたちの登校を見守ってください、ありがとうございます。積雪の際も、安全のために一緒に歩いて安心できる環境をつくっていただき、心より感謝申し上げます。